



学校だより 枕崎市立別府中学校
令和4年12月19日 第9号



「共に生き 共に学び 共に叶える ～別府の絆を誇りに～」

「カタールW杯に思うこと」

校長 真茅 孝洋

現在“コロナと共生”時代を見据え、さまざまなイベントがこれまで通り開催されるようになってきています。

11月20日から、カタールで開催されている2022 FIFAワールドカップもそのひとつ。連日続く熱戦に、眠れない日々を過ごしている人もいたのではないのでしょうか。

1993年、日本が後半のロスタイムでまさかの失点、惜しくも敗退し、念願であったワールドカップ本大会への出場を逃した「ドーハの悲劇」を知る者としては、今回の大会出場は、別な意味で感慨もひとしおです。

先立って、今大会に出場する26人の代表選手が発表されました。しかし、残念ながら鹿児島が誇るFW大迫勇也選手の名前はありませんでした。

その時の大迫選手のコメントを読む機会がありました。バックアップメンバーとしては声がかかっていたようですが、断っていたとのこと。始め聞いたときは、陰で支えながらチームに貢献することも大切なことではないか？と感じました。実は、その言葉には続きがあったのです。「バックアップメンバーに入って、誰かの怪我を祈るなんてしたくないじゃないですか。」とのこと。自分がワールドカップに出場するには、誰かの怪我を待つしかない、それをしたくなかったから、バックアップメンバーとしての代表入りを断ったということでしょう。

このことについて、誰かの不幸・失敗を待つのではなく、実力で代表入りを勝ち取りたいという、大迫選手の熱い思いを感じました。

1次グループ予選では、優勝経験国の強豪ドイツ、スペインを撃破し世界を驚かせ、予想を上回る1位でグループ予選を突破しました。そして、ベスト8強入りも期待されていましたが、史上初の8強には、またも一歩届きませんでした。堂安律選手や三苫薫選手等の活躍など、大変見どころの多い感動を受けた大会だったと思います。

そのような中で、注目を集めたのは日本チームの活躍だけではありませんでした。日本代表が退室した後のロッカールームの、きちんと整理整頓され、汚れ一つない写真がFIFAの公式ツイッターに投稿され、話題になりました。また、多くの日本人サポーターが試合後スタンドでゴミ拾いをする様子も多くの海外メディアでも紹介され、賞賛されていました。

今回のワールドカップでは、試合の勝ち負けも気になるものですが、言葉の端々や行動に表れる、選手たちの様々なものの見方や考え方にも触れてもらえればと思います。

さて、令和4年も残すところ、あと10日ほどとなりました。保護者、地域の皆様には日頃から本校の教育活動におきまして、多方面からのご支援・ご協力を賜り、誠にありがとうございます。今後ともよろしくお願い致します。

それでは、よいお年をお迎えください。

校内駅伝大会

12月10日(土)に、校内駅伝大会を行いました。みんなで力を合わせてたすきをつなぎ、最後まであきらめることなく、走り抜く楽しさを実感できました。1本のたすきを6区間でつなぎ、1区間は2～3kmになります。たすきをつなぐために一生懸命走る姿に、感動しました。優勝は「俵積田Aチーム」。なお、[]が区間新記録を出しました。今後も継続して朝ランに取り組んでまいります。



修学旅行

11月28日(月)～30日(水)に、中学2年生は長崎県・熊本県へ修学旅行に行きました。バスに乗ること5時間。途中、風光明媚な景色を見ながら、バスガイドさんの巧みな話術と豊富な知識による様々な説明に長崎県・熊本県の魅力を堪能しました。

【1日目】平和集会では、折鶴の献納や2年生全員で平和の誓いを群読し、亡くなった方へのご冥福を祈りました。原爆資料館では、被爆の惨状を拝見し、改めて平和の大切さを再認識し、平和な社会の実現のために深く考えることができました。

【2日目】日本最大級のテーマパークである「ハウステンボス」は、ヨーロッパに訪れたような錯覚を感じてしまう街並みと四季折々の花々に魅力に引き込まれました。「無窮洞」では、当時の宮村国民学校の教師と生徒たちが掘った巨大な防空壕について、ボランティアガイドさんの説明を聞きながら、見学しました。洞内には当時の写真パネルが展示され、作業に使われたツルハン等が展示されていました。

【3日目】子どもたちがもっとも楽しみにしていた「グリーンランド」に訪れました。バスの中では、観覧車やジェットコースターが見えた瞬間に歓声が沸きました。

長崎県・熊本県の自然・産業・伝統・文化を学び、様々な平和学習・体験学習等を通して、県外の魅力を知るとともに、鹿児島県のよさを再発見するいい機会となりました。



家庭教育学級

12月9日(木)に家庭教育学級を行いました。さくらハンドの山下ゆかさんが来校し、多肉植物の寄せ植えを用いた鳥の巣リースを作成しました。たくさんの実や葉、枝を紡ぐことで作成された鳥の巣リースは、素敵な作品に仕上がりました。お母様の作品はどれも完成度が高く、癒しの存在になっています。



第2回 別府校区青少年地域懇談会

12月6日(火)に地域懇談会がありました。約30名が集まり、学校・家庭・地域が一体となり、地域の現状・課題についての共通理解を図るとともに、その解決策について協議しました。協議では、活発な意見交換が行われました。今後に役立てたいと思っています。ご参加いただいた地域の皆様、ありがとうございました。



受賞おめでとう

【県児童生徒作文コンクール】

特選

入選

【令和4年度読書感想文コンクール】

入選

佳作

【第56回枕崎市総合文化祭】

(美術の部)

金賞

銀賞

(硬筆の部)

金賞

銀賞

(毛筆の部)

銀賞

【まくらざき「海の作品展」】

(書写の部)

入選

(絵画の部)

入選



1月の主な行事予定

1(日)	元日
9(月)	祝 成人の日
10(火)	始業式・大掃除・給食あり
11(水)	第4回実力テスト(3年)
14(土)	土曜授業
15(日)	第46回枕崎新春かつおジョギング大会
17(火)	鹿児島学習定着度調査(1・2年)(~18日) 鹿児島水産高校課題研究発表会(2年)
18(水)	読み聞かせ(おひさま)
20(金)	市民あいさつ運動・英語検定・漢字検定
22(日)	小中合同空き瓶回収
23(月)	ノーマディアデー
24(火)	スクールカウンセラー来校(午前)
27(金)	別府中学校入学説明会
31(月)	第5回PTA三役会・代議員会

